

IBM Storage

IBMストレージ：
製品ガイド

目次

- 4 はじめに
- 5 ポートフォリオ
- 7 データおよびAI用のIBM®ストレージ
- 11 サイバー・レジリエンス
- 20 IBM Z向けストレージ
- 24 SAP HANA向けストレージ
- 28 コンテナ向けストレージ
- 33 ストレージ・ネットワーキング
- 37 コンバージド・インフラストラクチャー
- 39 ストレージ向けIBMサービス
- 40 お客様の声

ストレージが
シンプルに

IBMストレージは、データ
駆動型のクラウドのため
の適切な基盤です。

概要

毎日、増え続けるデータや基幹業務(LOB)アプリケーションの管理、コアIT アプリケーションの保守、競争上の優位性の発見など、事業に影響を与える可能性のあるさまざまなイベントが複合的に発生します。これらの要求のすべてが、ストレージ・インフラストラクチャーのセキュリティ、容量、セキュリティを圧迫します。

コンテナ化、管理、データ保護のための簡素化されたアプローチを使用して、IBM®ストレージはデータ・インフラストラクチャーを簡素化します。基礎となるソフトウェア基盤は、ハイブリッドクラウド環境のストレージを強化し、合理化します。

IBMストレージによって何が実現できるか



ハイブリッドクラウド向けストレージ

オンプレミスやハイブリッド・クラウドのストレージ環境にシームレスに導入できるコンテナ対応のエンタープライズ・ストレージで、複雑性が軽減されています。



AIとデータ

最適化された効率性によりインフラストラクチャーが簡素化され、エッジから推論まで、大規模な拡張性とグローバルな可用性の成果を迅速に導きます。



データ保護とサイバー・レジリエンシー

バックアップストレージの効率、データ・セキュリティ、およびパフォーマンスを最高にして、実行時間とレジリエンスを最大限高め、コストを削減することができます。



コンテナ向けストレージ

プライベートクラウドおよび Red Hat® OpenShift® Container Storage 向けのエンタープライズ・クラス サービスを備えた、セキュリティが充実した、強固なストレージ・インフラストラクチャーにより、スピード、生産性、俊敏性をもって、事業目標を上回るすることができます。

IBMストレージ・ポートフォリオ

データおよびAI向け ストレージ

IBM Spectrum® Scale
IBM Cloud® Object Storage
IBM Spectrum Discover
IBM Elastic Storage® システム

ハイブリッドクラウド向け ストレージ

IBM FlashSystem® family
IBM SAN ボリューム・コントローラー
IBM Storage Insights
IBM Spectrum Control
IBM Spectrum Virtualize for Public Cloud IBM
Spectrum Storage Suite
IBM CloudPaks用のIBM Suite
IBM FlashWatch

サイバー・レジリエンシー

IBM Spectrum Protect
IBM Spectrum Protect Plus
IBM Spectrum Copy Data Management IBM
Spectrum Archive
IBM テープ・ソリューション

IBM Z向けストレージ

IBM DS8000® Storage システム
IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリー
IBM Spectrum Scale

SAP HANA向けストレージ

IBM FlashSystemファミリー
IBM Spectrum Protect
IBM Spectrum Copy Data Management

コンテナ向けストレージ

Red Hat OpenShift 向け IBMストレージ
IBM CloudPaks用のIBM Suite
IBM FlashSystemファミリー
IBM DS8000 Storage システム
IBM Spectrum Virtualize for Public Cloud
IBM Spectrum Scale
IBM Cloud Object Storage
IBM Spectrum Discover
IBM Spectrum Protect Plus

ストレージ・ ネットワークング

SAN b タイプ・ファミリー
SAN b タイプ・ファミリー

コンバージド・ インフラストラクチャー

VersaStack
VersaStack for Hybrid Cloud



データおよびAI向けストレージ

チャレンジ

AIはデータから始まる旅です。データはAIの原動力であり、AIは情報アーキテクチャー (IA) なしでは存在できません。データからビジネス価値や洞察を得ることは必ずしも容易ではありません。データからビジネス価値や洞察を得ることは必ずしも容易ではありません。最高レベルのAIは、分析されるのと同じくらい念入りに収集および整理されたデータ基盤の上に構築され、最終的に事業で活用されます。組織では、さまざまな理由から、データから洞察を得ることが課題となっています。従来のインフラストラクチャーはAIワークロードには不十分であり、サイロ化したデータはすべての情報について全体像を把握するのが難しく、AIの価値の活用範囲を狭めています。AI用に構築されていない現在のインフラストラクチャーは、複雑性を増すことなく新しい要求に十分に対応するだけの柔軟性を備えていません。AI用に構築されていない現在のインフラストラクチャーは、複雑性を増すことなく新しい要求に十分に対応するだけの柔軟性を備えていません。

IBMをお勧めする理由

データおよびAI向け IBMストレージは、単なるストレージ製品やソリューションのセットではありません。お客様のAIとハイブリッドクラウドへの旅を支援するストレージ戦略で構成されています。当社のソリューションは、柔軟で高性能のIAを提供し、インフラストラクチャーを最新化します。IBMグローバル・データ・アクセスとサービスは、管理しやすく、アクセスが高速で、規模にあわせて最適化されており、コスト効率を高め、コストを削減し、より多くの価値を組織にもたらします。

勝利のチームに参加する

メルセデスベンツスタジアムは、レジャー・スポーツ、コンサート、その他のライブイベントのファンが集まる会場です。IBMソリューションは、幅広いテクノロジーを単一のシームレスな最先端のシステムに統合して提供し、ファンにフィールドやステージでのアクションを強化するユニークでパーソナライズされた体験を提供します。このシステムには、オンプレミスとクラウド・ベース両方のIBMストレージ・ソリューションが含まれています。IBMとFlagshipSolutions Groupは、IBM Spectrum Scale、IBM FlashSystem 7300、IBM Cloud Object Storageを備え IBM Elastic Storage Serverを中心に構築された強力なハイブリッド・ストレージ・ランドスケープを作成しました。

メリット

グローバル・データ・アクセス

俊敏性と迅速な洞察のためにどこからでもデータにアクセスできます。

グローバル・データ・サービス

最も価値のあるリソースであるデータを保護します。

正確な洞察と分析

強化したインターフェースを使用して、より正確にデータの洞察を管理します。

効率性の向上

サポートが組み込まれたライフサイクル管理とクラウド階層化。

パフォーマンスの向上

データへの並列アクセスとリモートデータのための最適化されたキャッシュによる高性能アーキテクチャーを獲得。

AIとハイブリッドクラウドのためのIA

AIの旅のために最適化され、ハイブリッドクラウドのための俊敏性を備えたストレージ・ソリューションを提供します。

スケーラブルなAIインフラストラクチャー

小規模から開始し、実質的に無制限に拡大可能な機能を活用してください。

強化されたデータ・フローの効率性

組み込みデータライフサイクル管理とポリシーに基づく最適化でコストを削減します。

データ・アクセスの簡素化

コンテナ・ネイティブのストレージを使用して、すばやく簡単に実装。

オファリング

IBM Spectrum Scale
IBM Cloud Object Storage
IBM Spectrum Discover
IBM Elastic Storage System
IBM Elastic Storage System 3000

データおよびAI向けストレージ

オファリング

IBM Spectrum Scale

IBM Spectrum Scaleは、拡張が容易で、データ効率が高く、高性能なストレージ・ソリューションで、エンタープライズ・セキュリティと、ファイルとオブジェクト両方のストレージ・データ・アクセスのためのグローバルな並行ファイル・システムを備えています。IBM Spectrum Scaleにより、ハイブリッドクラウド全体のデータを、エッジからコア、パブリッククラウドまで、データセンター全体向けに単一のスケールアウト型ストレージ・ソリューションに統合することが可能になります。IBM Spectrum Scaleは、アプリケーションが必要とするグローバル・データサービスを提供します。

[IBM Spectrum Scaleについてもっと知る →](#)

IBM Cloud Object Storage

IBM Cloud Object Storageは、クラウドネイティブとオブジェクトをベースとするワークロード向けに、シンプルさ、高い耐久性、セキュリティ、および効率性を備え、飛躍的なデータの増加に対応するように設計されています。このソリューションは、エッジ、コア・データセンター、プライベートクラウドまたはパブリッククラウド上のデータに対して、業界をリードするソフトウェア定義で、ハイパースケールかつコスト効率の高いストレージを提供します。

独自のシェアード・ナッシング並列アーキテクチャーを採用した、Cloud Object Storageは性能の維持と向上に役立ちます。ソリューションがテラバイトからペタバイト、さらにはエクサバイトの構成へと成長しても、地理的に分散したデータ保護で決してダウンしないように設計されています。一般的には、複数のアプリケーションやユーザーが同時に使用する大規模なデータ展開のためのストレージ・ソリューションとして導入されていますが、Cloud Object Storageはまた、多くの従来型アプリケーションのデータ・アーカイブやバックアップにも使用されています。

[IBM Cloud Object Storageの詳細 →](#)

IBM Spectrum Discover

IBM Spectrum Discoverはマルチソースのデータ・カタログであり、メタデータを使って変更が加えられるたびに、リアルタイムでオブジェクトとファイルのインデックスを自動的かつ継続的に作成します。IBM Spectrum Discoverは、ハイブリッドクラウド全体のデータ・オーケストレーションの負担軽減にも役立ちます。

[IBM Spectrum Discoverの詳細はこちら →](#)

データおよびAI向けストレージ

オファリング

IBM Elastic Storage System

IBM Elastic Storage Systemは、ソフトウェア定義ストレージ(SDS)の最新の実装環境です。IBM Elastic Storage System 3200およびIBM Elastic Storage System 5000は、AIおよびビッグデータ向けの高速で高度な拡張性のあるストレージの実装を容易にします。IBM Spectrum Scaleの低レイテンシー、高性能のNon-Volatile Memory Express (NVMe) ストレージ・テクノロジーおよび 8Y グローバル・ファイル・システムとグローバル・データ・サービスにより、IBM Elastic Storage System 3200と5000をYB以上の構成まで拡張し、フェデレーテッド・グローバル・ストレージ・システムに統合できます。

[IBM Elastic Storage Systemの詳細はこちら →](#)

IBM Elastic Storage System 3200

IBM Elastic Storage System 3200は、高性能AIとハイブリッドクラウドのために構築された次世代のストレージです。ハイブリッドクラウドと高性能AIとの統合を加速し、データの俊敏性を高め、さらに迅速にビジネス上の成果を促進します。これは、分析用のデータを管理するという課題に対応し、克服するために設計されています。このオファリングは、すべてのNVMeストレージを使用してインサイトを得るまでの時間の短縮を支援します。各2Uシステムは毎秒80 GBのデータ・スループットを提供し、数十から数百テラバイトの幅広い範囲で使用できます。システムにサーバーを追加することで、容量とスループットをすばやく拡張できます。

[IBM Elastic Storage System 3200の詳細はこちら →](#)

IBM Elastic Storage System 5000

IBM Elastic Storage System 5000は、市場をリードする性能、密度、拡張性を備えたデータレイク向けのストレージ・システムです。ソフトウェア定義IBM Spectrum ScaleストレージをIBM POWER9プロセッサ・ベースの入出力集中型サーバーと組み合わせています。組織全体でストレージ条件をIBM Elastic Storage System 5000とNVMeベースの3200に統合することにより、非効率性の軽減と取得コストの削減を実現し、医療、メディア、政府、金融サービスの分野で典型的な要求の厳しいAI、HPC、アナリティクス、高性能ストレージの要件に対応します。IBM Spectrum Scaleでデータ・サイロやボトルネックを取り除き、ストレージ管理を簡素化し、データにより高速にアクセスすることができます。

[IBM Elastic Storage System 5000の詳細はこちら →](#)

ご存じでしたか？

IBM Elastic Storage System 3200は、IBM Spectrum Scaleを導入する最も簡単な方法の一つです。

[IBM Spectrum Scaleの詳細をご覧ください。](#)



サイバー・レジリエンス

チャレンジ

いくつかの主要な傾向によって、レジリエンスの条件が再構築されつつあります。膨大なデータ量の増加により、企業はデータ保存戦略を再考しています。アプリケーション・モダナイゼーションにより、企業はよりアジャイルで効率的なアプリケーション・アーキテクチャを求めるようになっています。サイバー攻撃により、企業はサイバーセキュリティの取り組みを優先せざるを得なくなっています。

IBMをお勧めする理由

IBMのデータ・レジリエンス・ソリューションは、これらの課題に対応するために急速に進化しています。データ・レジリエンス・ソリューションは、コンテナ管理プラットフォームやハイブリッドクラウド・サービスなど、データがどこにあっても安全性を保ち、企業が新しい環境に適合するのを助けます。データ・レジリエンス・ソリューションはまた、SDS、イミュータブル・オブジェクト・ストレージ、およびテープ・オフラインにより、費用対効果の高いデータ保存とサイバー・レジリエンスを支援します。同様に重要なのは、新しいデータ保護ソリューションが、ワークロードの保護を統合し、データ保護のプロセスを自動化することにより、データ管理を大幅に簡素化することです。

勝利のチームに参加する

ジェファーソンの**計算医学センター**は、高性能コンピュータを使用して膨大な量の生物学的データを分析することにより、病気の理解に新境地を開いています。創設ディレクターのIsidore Rigoutsos博士は次のようにまとめています。「アクシデントによって当社のストレージ・システムの大部分が切断された1年程前に、IBMソリューションのレジリエンスが試されました。IBM Spectrum Protectを使用して、データを失うことなく元に戻すことができました。比較的短期間で、センターの何十人もの人が作成した数年分のデータを回復しました。そしてほどなく、私たちは再び研究に意識を向けられるようになりました。組み込みの自動化機能、高可用性機能、複数コンポーネント間のシームレスな統合のおかげで実現できました。」

メリット

コスト削減

複数のよりシンプルで、効率的、柔軟で、費用効果の高いストレージオプションを使用して、データ保存のコストを最少化します。

データのバックアップとリカバリーの高速化

新しいテクノロジーがほぼ即時のデータ回復と検索可能な VM、ファイル、データベース、アプリケーションのグローバル・カタログを提供しています。

管理の簡素化

セルフサービス・データ・アクセスとエンドツーエンドの SLA ベースのポリシーを提供することにより、管理負担を軽減します。

クラウドとのシームレスな統合

ハイブリッドクラウド環境の VM、ファイル、データベース、アプリケーション、コンテナ向けにデータ保護を統合します。

導入の迅速化

バーチャル・アプライアンスとエージェントレス・アーキテクチャーで導入を加速しメンテナンスを減らします。

計画的な保護

包括的なサイバーセキュリティ計画の一環として、セキュリティが充実した オブジェクト・ストレージでデータをロックダウンするか、テープ・ストレージでエア・ギャップによりデータを保護します。

オファリング

IBM Spectrum Protect
IBM Spectrum Protect Plus
IBM Spectrum Copy Data Management
IBM Spectrum Archive
IBM テープ・ソリューション

サイバー・レジリエンシー

オファリング

IBM FlashSystemファミリー

IBM FlashSystemファミリーは、クラウド対応のストレージ・システムのポートフォリオで、簡単に展開し、迅速に拡張できるように設計されており、ストレージ構成の最適化、問題解決の合理化、ストレージ・コストの削減に寄与します。

IBM FlashSystemはIBM Spectrum Virtualizeソフトウェアを搭載し、洗練されたハイブリッドクラウド・ストレージ・ソリューションの導入を支援し、AIの力を利用してインフラストラクチャーの最新化を加速し、セキュリティのニーズを解決し、価値を最大化します。また、新しいIBM FlashSystemモデルは、実動ワークロードを犠牲にすることなくサイバーセキュリティを促進する性能を提供します。また、新しいIBM FlashSystemモデルは、実動ワークロードを犠牲にすることなくサイバーセキュリティを促進する性能を提供します。

ヒント

ハイブリッドクラウドの導入をサポートするために、IBMフラッシュ・ストレージを使用して、高度な機能を持つプレミア・フラッシュのストレージ・ソリューションを提供します。

エントリー・エンタープライズ

IBM FlashSystem 5000

IBM FlashSystem 5015 および IBM FlashSystem 5035は、手頃な価格や性能を損なうことなく、エンタープライズ・グレードの機能を提供するように設計されています。

IBM Spectrum Virtualizeの豊富な機能と、AIを活用した予測ストレージ管理、Storage Insightsの事前対応型サポートを備えたFlashSystem 5000により、あらゆる規模の企業が、人工知能などの最新テクノロジーを利用できるようになります。

[IBM FlashSystem 5000の詳細はこちら →](#)

IBM FlashSystem 5200

IBM FlashSystem 5200は、わずか 1Uでインフラストラクチャーの変換を解決する、コンパクトで、コスト効率が高く、セキュリティが充実し、高密度のNVMe搭載ソリューションです。このソリューションには、IBM Spectrum Virtualizeの機能、AI搭載予測型ストレージ管理、プロアクティブなSupportが含まれます。

クラウド・ストレージ容量を提供するIBM FlashSystem 5200は、AIを活用して、コンテナ内のクラウド・アプリケーションを使用可能にしながら、管理を簡素化しコスト効率を向上します。

[IBM FlashSystem 5200の詳細はこちら →](#)

ミッドレンジ・エンタープライズ

IBM FlashSystem 7300

IBM FlashSystem 7300は、堅牢なNVMeのメリット、IBM FlashCoreテクノロジーのイノベーション、SCMによる超低遅延を提供します。このソリューションは、パワフルな2Uシステムに、IBM Spectrum Virtualizeの機能、AI予測型ストレージ管理、Storage InsightsのプロアクティブなSupportを搭載しています。

エンタープライズ向けミッドレンジ・ストレージを必要とするお客様のためのハイエンド機能を備えた IBM FlashSystem 7300では、お客様のビジネスを最適にサポートするクラウド・テクノロジーを追加することができます。

[IBM FlashSystem 7300の詳細はこちら →](#)

ご存じでしたか？

IBM FlashSystem 5000、5200、7300は、異なるワークロード・ミックスに合わせて、オールフラッシュ・モデルとハイブリッド・フラッシュ・モデルが用意されています。

サイバー・レジリエンシー

オフリング

IBM FlashSystemファミリー

ハイエンドのエンタープライズ

IBM FlashSystem 9500

IBM FlashSystem 9500は、堅牢なNVMeによる性能に、IBM FlashCore テクノロジーの信頼性とセキュリティ、SCMによる超低遅延を組み合わせています。このソリューションには、IBM Spectrum Virtualizeの機能、AIによる予測型ストレージ管理、およびStorage Insightsによる事前対応サポートがすべて、強力な2Uのエンタープライズクラスの高速なストレージ・オールフラッシュ・アレイの中に含まれています。

IBM FlashSystem 9500は、最高の機能とビジネス回復力を必要とする成長企業向けに構築されています。IBM FlashSystem 9200の2倍の最大性能、接続性、容量、そして最大50%増のキャッシュ(3TB)を提供します。さらに、スナップショットを追加し、より頻繁にセーフガード・コピーのバックアップを行うことで、より高い細分性のあるリカバリーを可能にするとともに、充実したセキュリティの新規ブート機能により、システム自体の完全性を保護します。IBM FlashSystem 9500は、RoCE v2による100 Gbpのイーサネット接続にも対応しています。

集約的なデータ駆動型クラウド・ストレージ機能を備えたIBM FlashSystem 9500を使用すると、最も重要な要求に万全に対応するクラウド・ソリューションを簡単に追加できます。

[IBM FlashSystem 9500の詳細はこちら →](#)

ご存じでしたか？

IBM FlashSystem 5035、5200、7300、9500のクラスタリング機能により、単一のシステムで管理できる利点を維持しながら、パフォーマンスと容量を追加することができます。

IBM FlashCore モジュール

IBM FlashSystem 7300とIBM FlashSystem 9500に搭載された第3世代のIBM FlashCore Modules(FCMs)は、アプリケーションの性能に影響を与えずにドライブ当たり最大116 TBに対応する向上した圧縮機能を提供します。さらに、FCM3ドライブは自己暗号化機能を備え、FIPS 140-3認証取得予定です。

ヒント

IBM FlashSystemストレージファミリーおよびIBM Spectrum VirtualizeにはRed Hat Ansibleのサポートが付きます。詳細は[IBM Spectrum VirtualizeとFlashSystem向けRed Hat Ansibleコレクション](#)をご覧ください。

サイバー・レジリエンシー

オフリング

IBMセーフガード・コピー

IBM FlashSystemは、ハードウェア暗号化とIBMセーフガードコピーを提供し、変更不可能で隔離されたデータコピーを提供することで、サイバー・リスクから保護します。セーフガード・コピーは、ユーザーのエラー、悪意のある破壊、ランサムウェアの攻撃からデータの復元を保護し、データへのアクセスの中断が起きないようにします。レスポンスを準備する際に、攻撃の証拠がない最後のスナップショットを認識することで、どのスナップショットを使用するかを判断するスピードが上がります。また、セーフガード・コピーのスナップショットは、運用データと同じIBM FlashSystemストレージ上にあるため、同じスナップショット・テクノロジーを使って非常に高速に復旧することができます。

[IBMセーフガード・コピーの詳細はこちら→](#)

IBM FlashSystem Cyber Vault

サイバー脅威は常に増大しており、攻撃により組織にかかる負担は平均で21日間です。IBMセーフガード・コピー上に構築された IBM FlashSystem Cyber Vaultは、サイバー攻撃の回復にかかる時間を数日から数日間に削減するのを支援します。

IBM Cyber Vaultはサイバー攻撃の検出および回復のすべてのフェーズを高速化を支援するために設計されています。ソリューションは継続的に稼働し、セーフガード・コピーが自動的に作成するスナップショットを監視し、破損がないかチェックします。攻撃の変化が見つかると、Cyber Vaultは最新の「クリーンな」スナップショットも識別します。これにより、その時点への復旧を大幅に簡略化し高速化できます。

IBM FlashSystemストレージは、これらのサイバー・レジリエンス・ツールをアプリケーションの機能を損なうことなく展開するための性能を提供します。

サイバー・レジリエンシー

オフアリング

IBM SAN ボリューム・コントローラー

IBM SAN Volume Controllerは、500を超える IBM および第三者のストレージ・システムを統合し、効率性を向上し、管理と運用を簡素化し、新機能で既存のストレージを最新化し、ストレージ・システムの種類に関係なくハイブリッドクラウドへの共通するアプローチを可能にする、エンタープライズ・クラスのシステムです。

膨大な量のデータの経済性を効果的に最大化するのを支援することにより、IBM SAN Volume Controllerはデータの価値向上を支援し、データ・セキュリティを向上とデータの簡素化を実現することで、HyperSwapの100%の可能性を促進します。

[IBM SAN Volume Controllerの詳細はこちら →](#)

IBM Storage Insights

IBM Storage Insightsでは、オンプレミスでもクラウドでも、単一画面でストレージ環境を監視できます。Storage Insightsは、複雑なストレージ・インフラストラクチャーの管理、コスト削減のための意思決定、サポートの合理化に役立ちます。これにより、IBMのデータ管理とIBM Research® から得られた独自のAIベースの分析機能が結合します。

[IBM Storage Insightsの詳細はこちら →](#)
[ライブデモはこちら →](#)

IBM Spectrum Control

IBM Spectrum Controlは、マルチベンダーのファイル、オブジェクト、ブロック、SDS、クラウド・ストレージ、および SAN 全体を対象としたモニタリングと分析を行います。

IBM Spectrum Controlは、データ主導の容量計画立案、パフォーマンスの追跡、コストを削減するレポート作成により、ストレージ管理の簡素化に役立ちます。

[IBM Spectrum Controlの詳細はこちら →](#)

ヒント

[IBM Storage Insights Pro](#)へのアップグレードで、詳細情報、追加機能、非 IBMストレージ向けのサポートが得られます。

サイバー・レジリエンシー

オフアリング

IBM FlashWatch

IBM FlashWatchプログラムはIBM FlashSystemおよびIBM SAN Volume Controllerに極めて高い安心感を提供し、自信を持ってIBMストレージを購入、所有、アップグレードできます。

高可用性の保証

IBM Lab Servicesが実装したHyperSwap使用時に99.9999%の可用性実証済みで、オプションで100%保証が付属します。

データ削減保証

2:1 自己証明、ワークロード・プロファイルで最大 5:1(要契約締結)

包括的ライセンス供与

内部ストレージのライセンス費用にすべてのストレージ機能が含まれます

包括的なケア

最大7年間の24時間365日対応、3年間のテクニカル・アドバイザー、拡張応答時間、管理されたコード・アップグレード

クラウド・アナリティクス

IBM Storage Insightsは、オンプレミスおよびクラウド・ストレージ向けに監視、レポート作成、アラート、トラブルシューティングを提供して、構成エラーを検出し、それらが問題になる前にユーザーに警告します。

フラッシュの耐久性保証

保証またはメンテナンス期間中、すべてのワークロードのフラッシュメディアが対象となります。

IBM Flash Momentum

コントローラーとストレージを3年ごとに柔軟に更新します。

クラウドのような価格設定

IBM Storage Utilityの価格設定は、使用中のストレージのみに対する月額払いです。

費用の移行なし

90日間、IBMおよび第三者両方の500を超えるストレージ・システムからのデータ移行費用が掛かりません。

[フラッシュ・ストレージの保証の詳細はこちら](#) →

ヒント

お使いのIBMフラッシュ・ストレージに対するIBM FlashWatchの完全なメリットについての詳細は、IBMの担当者、またはIBMビジネス・パートナーにお問い合わせください。

サイバー・レジリエンシー

オファリング

IBM Spectrum Protect

IBM Spectrum Protectは、物理ファイル・サーバー、バーチャル環境、および幅広いアプリケーション向けの、実証済みのデータ・レジリエンス・ソリューションです。何千もの組織が、その並外れた拡張性、幅広いアプリケーション対応、コストを削減するデータ削減技術、テープへの柔軟なデータ保存、イミュータブル・オブジェクト・ストレージ、およびサイバー・レジリエンスのために組み込まれたサポートからメリットを受け取っています。

[IBM Spectrum Protectの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Protect Plus

IBM Spectrum Protect Plusは、VM、データベース、アプリケーション、ファイル・システム、SaaS ワークロード、およびハイブリッドクラウド環境のコンテナ向けの最新のデータ・レジリエンス・ソリューションです。SLA ベースのポリシーにより、データのバックアップ、複製再利用、オンプレミスとクラウドでのセキュリティが充実したデータ保存を含む、データ保護プロセス全体が自動化されます。このデータ保存には、IBM Cloud Object Storage WORM サイバー・レジリエント保存ポータルが含まれています。ロール・ベースのアクセス制御(RBAC)とRepresentational State Transfer アプリケーション・プログラミング・インターフェース(REST APIs)により、サード・パーティーのツールおよびサービスでのセルフサービスのデータ再利用とシームレスな統合が可能になります。

[IBM Spectrum Protect Plusの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Copy Data Management

IBM Spectrum Copy Data Managementは、データのハードウェア・スナップショット・コピーを管理および調整します。ハイブリッドクラウドのインフラストラクチャー全体のコピーデータをカタログ化して管理することで、ユーザーが必要なときに必要な場所でコピーを利用できるようにします。データのオーナーは、セルフサービス・ポータルを使用して、必要なコピーを作成でき、ビジネスの俊敏性を実現できます。データ・マスキングを含むコピー・プロセスやワークフローを自動化することで、一貫性を確保し、複雑性を軽減しています。

[IBM Spectrum Copy Data Managementの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Archive

IBM Spectrum Storage ファミリーの一員であるIBM Spectrum Archiveは、IBM テープ・ドライブおよびライブラリーに保存されたデータへの直接的、直感的、グラフィカルなアクセスを提供します。IBM Spectrum Archiveは、フォーマットされたテープ・カートリッジ上の記述メタデータの読み取り、書き込み、交換にLinear Tape File System(LTFS)形式の規格を採用しています。また、追加のテープ管理やデータへアクセスするためのソフトウェアは必要ありません。LTFSフォーマットのデジタル・ファイルを管理するため、IBM Spectrum Archiveには、Single Drive Edition、Library Edition、Enterprise Editionという3種類のエディションが提供されています。

[IBM Spectrum Archiveの詳細はこちら →](#)

サイバー・レジリエンシー

オファリング

IBMテープ・ソリューション

サイバー攻撃を実質的に受けることがない、シンプルで手頃なデータ・レジリエンス・ソリューションが、データセンター・タイプのもっとも古くからあるテクノロジーに存在します。このソリューションで必要なのは、ユーザーがデータを保存しているテープをネットワークから取り外し近くの棚に置いておくことだけです。このようにしてデータとトラブルメーカーの間にエア・ギャップが作られ、ハッカーによる侵入を効果的に予防する完全にサイバー・レジリエントな防御が提供されます。エア・ギャップは、テープが提供できる数種類のデータ保護のうちのひとつにすぎません。IBMテープ・ベースのデータ・ストレージ・ソリューションは、データの暗号化と圧縮、クラウド・ベースの災害復旧、鍵管理、WORM テクノロジーを含む幅広いデータ保護機能を提供します。

エントリー・エンタープライズ

IBMのエントリー・レベルのテープ製品では、手頃な価格で、信頼性を重視して設計されたデータのバックアップと保護を提供します。

[IBM テープ・ドライブとオートローダーの詳細はこちら →](#)

ミッドレンジ・エンタープライズ

IBMのミッドレンジ向けのテープ・ストレージ製品では、現在から将来にわたって、信頼性と柔軟性のあるデータ・バックアップ、アーカイブ、および管理を提供します。

[メインフレーム環境向けラックレス・ソリューション、IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリー →](#)
[オープン環境向けのIBM TS4300 テープ・ライブラリー →](#)

ハイエンドのエンタープライズ

IBMのエンタープライズ・クラスのテープ・ストレージ製品は、大容量ストレージ、データのアーカイブ、データのバックアップ、災害復旧に必要な高性能、可用性、信頼性、および容量を提供するように設計されています。

[メインフレーム環境向け IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリー →](#)
[オープン環境向けのIBM TS4500 テープ・ライブラリー →](#)

ご存じでしたか？

テープのIBM Spectrum Archiveは、スケーラブルでコスト効率が高いアーカイブ・ソリューションです。



IBM Z向けストレージ

チャレンジ

基幹業務のハイブリッドクラウド環境での運用は今日、ほとんどの企業にとって現実であり、課題でもあります。企業は、競争上の優位性を高め、コストを削減するために、シームレスに統合された可用性の高いクラウド・プラットフォームを必要としています。

IBMをお勧めする理由

IBM Z® 向けストレージは、IBM Zの基幹業務の機能に合わせて設計されたエンタープライズ向けストレージ・ソリューションの包括的なポートフォリオを提供し、次のレベルのパフォーマンス、最新のデータ保護、ビジネス回復力、および高可用性を追加します。これらの製品は、企業がハイブリッドクラウド上のメインフレーム環境の可能性を最大限に引き出すことに寄与します。

勝利のチームに参加する

ブラジルは変化しています。急速な経済発展に伴い、高度な銀行・保険業務への需要が高まっています。このような変化は、常にモバイル・サービスを必要とする消費者に焦点を当てた、新しい銀行のあり方を必要としています。Banco Bradesco社は、IBM ZとIBMストレージ・システムを使用して、信頼性とセキュリティのために設計された革新的なプラットフォームでこれらのニーズを満たす態勢を整えています。

IBM ZとIBM DS8900Fの組み合わせにより、Bradesco社が2要素認証を含むセキュリティが充実したバンキングを100% 実感できるためのツールを提供しています。これらのソリューションは、機密情報のセキュリティを促進します。さらにBradesco社では、各々が240 TBのキャッシュを搭載しTS7700テープ・ライブラリーに接続した12の双方向グリッドを使用しています。

メリット

メインフレームのパフォーマンスを最大化
基幹業務のハイブリッドクラウド環境全体でメインフレームの能力を最適化

クラウドネイティブ・アプリ環境の高速化
開発、展開、およびメンテナンスに関連する業務を加速化

あらゆる場所でのデータの暗号化
IBM z15の全方位型暗号化を拡張することによるあらゆる場所での100%のデータ保護

サイバー・レジリエンシー
ユーザーのエラーやランサムウェアの攻撃にもかかわらず、継続的に企業を保護

事業継続性
最高レベルのビジネスのアップタイムを提供

柔軟性
異なるニーズを持つ様々な規模の組織に対応する柔軟なラック型およびラックマウント型の構成

オファリング

IBM DS8000 Storage システム
IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリー
IBM Spectrum Scale

IBM Z向けストレージ

オフライン

IBM DS8000 Storage システム

IBM DS8900F ファミリー

IBM DS8900Fは、先進的な POWER9 プロセッサ・テクノロジーを組み込んだ次世代のエンタープライズ向けデータ・システムです。データ集約型ワークロードおよび基幹業務ワークロードのために設計された DS8900Fは、ハイブリッドクラウド・ソリューション全体に次のレベルのパフォーマンス、データ保護、ビジネス回復力、および可用性をもたらします。超低遅延、99.99999%以上の可用性、透過的なクラウド階層化、マルウェアやランサムウェアに対する高度なデータ保護により、これを実現しています。

[IBMファミリーの詳細 →](#)

ミッドレンジ・エンタープライズ

この柔軟なストレージ・ソリューションは、z15 model T02、IBM LinuxONE III model LT2、または既存のラックに統合することができ、強力なエンタープライズ機能を最低限のエントリー・ファミリーのコストで提供します。

[IBM DS8910Fの3Dツアー →](#)

ハイエンドのエンタープライズ

このエンタープライズ・クラスのストレージ・ソリューションは、優れた性能と大容量を備えており、すべての基幹業務ワークロードを1カ所に統合することができます。

[IBM DS8980Fの3Dツアー →](#)

ヒント

IBM Zサーバー、IBM Power Systems、および分散システムのすべての基幹業務ワークロードを、99.99999%を超える可用性を実現する単一のオールフラッシュ型ストレージ・ソリューションで統合することで、ビジネスの効率性を高めます。

ご存じでしたか？

IBM DS8900Fは、保管時、飛行機内、クラウド上で100%のデータ暗号化を提供できます。

IBM Z向けストレージ

オフライン

IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリー

IBM TS7700 ファミリー

IBM TS7700 仮想テープ・ライブラリーは、基幹業務ワークロードにおいて、いつでもどこでも確実にデータを保護し、アクセスできるよう支援します。IBMはテープ仮想化のリーダーであり、フラッグシップ・モデルである TS7700 ライブラリーの仮想化エンジンは、IBM z/OSの運用方法や一般的なテープ・ワークロードの運用方法に特化した独自の機能を提供しています。

統合のために追加のソフトウェアを必要とせず、独自のテープ・ライブラリーのコマンド・セットに完全にアクセスできるため、TS7700は、生成されるデータに関しては8倍の冗長性があります。Data Facility Storage Management Subsystem(DFSMS)の観点からはz/OSに完全に準拠しており、小規模から大規模までのデータ保持、バックアップ、リカバリーを完全にサポートします。

TS7700は、物理テープにも対応した、市場で唯一の仮想テープ・ライブラリーです。これにより真の、クラス最高のハッキング防止エア・ギャップリカバリーの追加保護が提供されます。さらに、TS7700は、先進的な POWER9 プロセッサのいくつかを使用して構築されています。これらが、多数の世界トップクラスの銀行がこのストレージ・テクノロジーを基幹業務に使用する主な理由です。

[IBM TS7770 ファミリーの詳細はこちら](#) →

ご存じでしたか？

IBM TS7770では、サーバーレスでTS7770 からクラウドへ直接データを転送することで、長期的なデータ保持を可能にする透過的なクラウド階層化を用いたクラウドネイティブを実感できます。

ミッドレンジ・エンタープライズ

この19インチのお客様提供型のラックマウント可能なソリューションでは、強力な機能を低コストで提供し、高度なストレージのニーズを満たすことができます。

ハイエンドのエンタープライズ

このソリューションにより、このグリッドの最大8倍の冗長性でデータを保護し、継続的かつ最大の可用性が実現できます。

[IBM TS7770の3Dツアー](#) →

IBM Spectrum Scale

IBM Spectrum Scaleは、業界最高レベルの災害復旧機能とクラウド環境へのサーバーレス直接データ転送の提供を支援しながら、優れたパフォーマンスを提供可能です。この製品は、アーカイブと分析をその場で行うことができます。このソリューションでは、優れたセキュリティ、高い信頼性、および高性能を実感することができ、データを管理し、極めて高い拡張性、データ認識型インテリジェンス、グローバルなコラボレーション、およびデータの整合性が実現します。

[IBM Spectrum Scaleの詳細はこちら](#) →



SAP HANA向けストレージ

チャレンジ

多くのSAP インフラストラクチャーのリーダーおよびアプリケーションのオーナーは、業務やデータの可用性を妨げることなく、2027年までに従来のデータベースから正確な規模のSAP HANAインメモリー・データベースに移行することを懸念しています。企業は、オンプレミス、SAP HANAクラウド、またはハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーで展開される SAP HANAデータの需要を満たす永続的なストレージソリューションを必要としています。これにより、IT リーダーは、SAP HANA上で稼働する SAP アプリケーション向けの主要パフォーマンス指標(KPI)や SLAを実現することができます。

IBMをお勧めする理由

IBM Storageのポートフォリオには、SAP HANAのTDI(テラロード・データセンター統合)認証を受けた一連の包括的なソリューションが含まれており、現代の企業が必要とするデータ配信、管理、保護および予算などのあらゆる要件に対応します。高可用性の構成、統合されたデータ・レジリエンス機能、および標準装備のサイバー・レジリエンス機能により、基幹業務のSAP 環境におけるデータの可用性を高めるとい、ますます増え続ける要求に応えることができます。

勝利のチームに参加する

Blanc und Fischer IT Services社は、BLANC & FISCHER Family Holding社全体で新しい革新的なビジネスモデルを実現したいと考えました。同社は、Red Hat Enterprise Linux、IBM Power Systems、IBM FlashSystem、IBM Spectrum Virtualize上で、SAP Manufacturing ExecutionをSAP HANAに移行することで、業務を最適化することを決断しました。

IBMとSAPには長年の関係があり、IBMは長年にわたって多くのSAP Pinnacle Awardを受賞しています。IBMは、SAP HANAに対応し、さらにはSAP HANAのメリットを加速させることができる、受賞歴のあるデータ・ストレージのソリューションを開発し続けています。

メリット

圧倒的な柔軟性

簡単に手頃な価格で拡張でき、管理が容易で、SAP HANAデータの需要の価格、容量、および性能のニーズに対応できるスマートなストレージを導入します。

回復力の向上

基幹業務のSAP アプリケーション向けの高可用性、サイバー・レジリエンス、および次世代のデータ・バックアップとデータ・リカバリーの一連の幅広いオプションにより、SAP アプリケーションのダウンタイムを除外。

オープン・スタンダード

統合が容易で、ハイブリッドクラウドの複雑な SAP HANAの導入に対応したストレージにより、あらゆる条件に対応したデータ・インフラストラクチャーを構築。

エンドツーエンドの相乗効果

IBM Power Systemsとの統合により、SAP HANAに最適化されたデータおよびコンピュート・インフラストラクチャーを提供します。

オファリング

IBM FlashSystemファミリー
IBM Spectrum Protect
IBM Spectrum Copy Data Management

SAP HANA向けストレージ

オファリング

IBM FlashSystemファミリー

IBM FlashSystemファミリーは、SAP TDI認証を取得したクラウド対応のストレージ・システムのポートフォリオで、簡単に展開し、迅速に拡張できるように設計されており、SAP構成の最適化、問題解決の合理化、ストレージ・コストの削減に寄与します。これらのソリューションは、データのクラウド対応とモビリティの向上を支援する IBM Spectrum Virtualize ソフトウェアと、AIを活用した予測型のストレージ管理と事前対応サポートを提供するStorage Insightsで構築されており、インフラストラクチャーのモダナイゼーションの加速、セキュリティのニーズへの対応、SAP HANA導入の価値の最大化を支援します。

ご存じでしたか？

FlashSystem ファミリーは、SAP アプリケーションのダウンタイムを除去するために、99.9999%の可用性、および Active/Active サポートなど、数多くの対策を講じており、IBM FlashWatch 保証により安心してお使いいただける設計になっています。

エントリー・エンタープライズ

IBM FlashSystem 5000

この極めて柔軟な仮想化オールフラッシュまたはハイブリッド型のストレージ・ソリューションは、使いやすさを重視した設計となっており、パフォーマンス、機能性、およびコスト効率の向上により、SAP HANAストレージの課題を克服するための高度な機能を提供します。

[IBM FlashSystem 5000の詳細はこちら →](#)

IBM FlashSystem 5200

これらのNVMeのオールフラッシュ、コンパクト・エントリー・エンタープライズ・クラスのストレージ・ソリューションは、SAP HANA環境で、競争上の優位性につながる高性能を実現する目的で設計されています。

[IBM FlashSystem 5200の詳細はこちら →](#)

ミッドレンジ・エンタープライズ

IBM FlashSystem 7300

これらのシステムは、コスト効率に優れた高性能なSAP HANAストレージ・インフラストラクチャーの基盤となり、コストを最小限に抑えながら、帯域幅の拡大と遅延の削減により、分析を加速させ情報を得ることができます。

[IBM FlashSystem 7300の詳細はこちら →](#)

ハイエンド・エンタープライズ

IBM FlashSystem 9500

IBM FlashSystem 9500では、エンドツーエンドのNVMeのパフォーマンスと、IBM Spectrum Virtualizeの豊富な機能を組み合わせています。SAP HANAインスタンスに集約的なデータ駆動型のクラウド・ストレージ容量を提供するFlashSystem 9500は、クラウドリソースとシームレスに統合して、SAPアプリケーションのニーズに最適に対応することができます。

[IBM FlashSystem 9500の詳細はこちら →](#)

SAP HANA向けストレージ

オフリング

IBM Spectrum Protect

IBM Spectrum Protectは、物理ファイルサーバー、アプリケーション、仮想環境上の何十億ものオブジェクトのデータ保護を実現します。標準装備のデータの効率性を利用して、バックアップ・インフラストラクチャーのコスト削減、オンプレミス、オフプレミス、またはクラウドへのデータ移行を支援します。基幹業務のSAP環境の長期的なデータ保持と災害復旧のために、既存の投資を最適化します。

[IBM Spectrum Protectの詳細はこちら →](#)

ご存じでしたか？

IBM Storageに移行することで、以前の環境に比べて計画外のダウンタイムを年間4時間以上削減することができます。

IBM Spectrum Copy Data Management

IBM Spectrum Copy Data Managementは、SAP HANAデータのハードウェア・スナップショット・コピーを管理および調整します。ハイブリッドクラウドのインフラストラクチャー全体のコピーデータをカタログ化して管理することで、ユーザーが必要ときに必要な場所でコピーを利用できるようにします。データのオーナーは、セルフサービス・ポータルを使用して、必要なコピーを作成でき、ビジネスの俊敏性を実現できます。データ・マスキングを含むコピー・プロセスやワークフローを自動化することで、一貫性を確保し、複雑性を軽減しています。

[IBM Spectrum Copy Data Managementの詳細はこちら →](#)

ご存じでしたか？

SAP HANA向けIBM Storageの全ポートフォリオの自動化機能は、バックアップ管理者の労力を平均15%削減します。



コンテナ向けストレージ

チャレンジ

より高速で、もっと柔軟なアプリケーション・デリバリーのために開発者にパーシスタントなセルフサービス・ストレージ機能を提供することは、企業にとって継続的な課題です。DevOpsとハイブリッドクラウド・アプリケーションには永続的なストレージが必要です。ITリーダーは、自動化と調整を行いながら、アプリケーション開発、テスト、デリバリーを加速し、ハイブリッドクラウド展開全体でデータを保護する標準サービス・カタログを必要としています。

IBMをお勧めする理由

IBMストレージは、従来型のコンテナ対応ストレージを統合し、生産環境におけるエンタープライズ・コンテナ管理の信頼性、可用性、セキュリティとともに、クラウドネイティブの俊敏性を提供します。クライアントがコンテナ化されたアプリケーションの規模を開発、テスト、または部門使用を超えて拡大すると、受賞歴のあるIBMストレージがエンタープライズ・データ・サービスをコンテナに提供します。つまり、ミッションクリティカルなインフラストラクチャーが可能になり、共有されたストレージの操作効率性、価格対性能比のリーダーシップ、およびデータ資源とストレージ保護を提供します。

勝利のチームに参加する

ZF Friedrichshafen AG's社のハイブリッドクラウド戦略のキー・コンポーネントであるHybrid Data Bridgeは、完全な仮想化に基づき、パブリック・クラウドとプライベート・クラウドの複数のプロバイダーをサポートします。Hybrid Data Bridge効率の高い転送、保管、大量のデータのアーカイブを可能にします。そのクラウド・アーキテクチャーは、Red Hat OpenShiftハイブリッドクラウド基盤に基づき、コンテナ化されたアプリケーションを作成および拡大することで、データの複製と動画の転送を高速化します。IBM Spectrum Scaleはデータを保管します。拡張が容易な高性能データおよびファイル管理ソリューションで、ペタバイト単位のデータや数十億単位のファイルを管理する統合された情報ライフサイクル・ツールを提供します。タイミングと予算要件に基づいて、フラッシュ、ディスク、テープ、またはクラウドのオブジェクト・ストレージを選択してください。

メリット

緊密な統合

統合されたエクスペリエンスのために簡素化された導入と管理を提供

高いエンタープライズ・アベイラビリティと性能

99.9999%のデータ保証と回復力、最大2.5倍のDevOps およびデータベース・ワークロードの高いスループットを活用

データの保護

コンテナ環境向けの自動化されたエンタープライズ・バックアップとデータ再利用サポート

簡素化されたデータ・アクセス

コンテナ化され、コンテナネイティブのアクセスによる高速で容易な導入が可能

インフラストラクチャーの俊敏性

ワークロードとインフラストラクチャーの柔軟性のために、ブロック、ファイル、およびオブジェクト・ストレージでRed Hat OpenShiftとストレージ・ポートフォリオを使用して、マルチコンピュータ・アーキテクチャーを展開

オファリング

Red Hat OpenShift向けIBMストレージ
IBM CloudPaks用のIBM Suite
IBM FlashSystemファミリー
IBM DS8000 Storageシステム
IBM Spectrum Virtualize for Public Cloud
IBM Spectrum Scale
IBM Cloud Object Storage
IBM Spectrum Discover
IBM Spectrum Protect Plus

コンテナ向けストレージ

オフライン

Red Hat OpenShift向け IBMストレージ

オープン・スタンダードに合わせて設計されたRed Hat OpenShift 向け IBMストレージは、パーシスタントなストレージを提供し、エンタープライズ・データ・サービスをコンテナに適用します。これにより、お客様は、これまで不可能だった企業クラスのスケールアウト・マイクロサービス・アプリケーションの構築とデプロイが可能になります。このオフラインは、Container Storage Interface(CSI)仕様に対応したフル・プラットフォーム、オンプレミスのハイブリッドクラウド環境向けのインフラストラクチャー基盤とストレージ調整を提供し、生産性、セキュリティ、エンタープライズ・可用性、インフラストラクチャーの俊敏性を向上させます。

[IBM Storage for Red Hat OpenShiftの詳細はこちら →](#)

IBM CloudPaks用の IBM Suite

IBM Cloud Paks 向けIBM Storage Suiteは、柔軟な SDS ソリューションです。このスイートは、IBM Spectrum Storageファミリー、IBM Cloud Object Storage、および Red Hatのオープンソース製品のメンバーで構成されています。これにより、エンタープライズ・データ・サービスのための前例のない柔軟性がすべてのコンテナ環境にもたらされます。このソリューションは、柔軟性の高い、包括的な SDS オフラインのセットで、ブロック、ファイル、またはオブジェクトのストレージ・データ・リソースの必要性に関係なく、ほぼすべての規模のワークロード要件を満たします。

[IBM Storage Suite for IBM Cloud Paksの詳細はこちら →](#)

IBM FlashSystemファミリー

IBM FlashSystemファミリーは、クラウド対応のストレージ・システムのポートフォリオで、簡単に展開し、迅速に拡張できるように設計されており、ストレージ構成の最適化、問題解決の合理化、ストレージ・コストの削減に寄与します。これらのオフラインは、Red Hat OpenShiftおよびKubernetesのコンテナ環境に対応し、Red HatとIBMが認定するIBMブロック・ストレージCSIドライバにより、永続的なボリュームの展開を加速します。

[IBM FlashSystem familyの詳細はこちら →](#)

コンテナ向けストレージ

オファリング

IBM DS8000 Storage システム

IBM DS8900F ファミリー

IBM DS8900Fは、最も先進的な POWER9 プロセッサ・テクノロジーを組み込んだ次世代のエンタープライズ向けデータ・システムです。データ集約型でミッションクリティカルなワークロードのために設計されたIBM DS8900Fは、ミッションクリティカルなコンテナ向けにパーシスタントなストレージをContainer Storage Interface(CSI)向けサポートとともに提供します。IBM DS8900FはIBM Cloud Pak ソリューションもサポートし、Red Hat OpenShiftの機能と性能を強化し拡張します。これらのソリューションは、コア・ビジネス・アプリケーションをクラウドおよびコンテナ・ベースの展開に移行するためのオープンで高速かつより安全な方法を提供するように設計されています。さらに、IBM DS8900Fは、99.99999%より高い可能性の超低遅延、透過的なクラウド階層化、マルウェアやランサムウェアに対する先進的なデータ保護により、ハイブリッドクラウド・ソリューション全体に次のレベルのパフォーマンス、セキュリティ、レジリエンシーを提供するように設計されています。

[IBM DS8900F familyの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Virtualize for Public Cloud

IBM Spectrum Virtualize for Public Cloudは、パブリッククラウド・ベースの、IBM FlashSystemや IBM Spectrum Virtualizeの中心にあるソフトウェアに相当するものです。

既存のインフラストラクチャーを最新のAIおよびパブリッククラウド環境に拡張できる Red Hat OpenShiftなどの単一のデータ・ファブリックをクラウドネイティブのアーキテクチャーに提供して、既存のデータセンター・インフラストラクチャーを最新化する必要があります。データ・ファブリックは、Amazon Web Services(AWS)とIBM Cloudのようなオンプレミス・クラウドやパブリック・クラウド間の一貫した顧客体験とともに、一貫した企業クラスの性能と管理に単一制御点を提供できます。

IBM Spectrum Virtualize for Public CloudとIBM FlashSystemは、仮想化により企業をサイロから解放しインフラストラクチャーを最新化できる、Red Hat OpenShift 向けコンテナ対応ストレージです。

[IBM Spectrum Virtualize for Public Cloudの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Scale

IBM Spectrum Scaleは、クラウド、ビッグデータ、アナリティクス、オブジェクトなどのための非構造化データ管理用高性能並列ファイル・システムです。先進的な仮想化、さまざまなストレージや場所に対応した場所を問わないデータ・アクセスのためのグローバルな連携、インテリジェントなストレージ階層化などのファイル・データ管理ツールの高機能なセットを提供します。IBM Spectrum Scaleは現在コンテナ化されており、コンテナ・ネイティブのストレージ・アクセスを提供して、Kubernetes やハイブリッドクラウド・アプリケーションにデータ・アクセスのシンプルさとコストの削減をもたらしています。これは、多様なアクセス・プロトコルを使用して、広範囲のアプリケーション・ワークロードを大量にサポートするために設計されており、大規模で要求の厳しい環境で非常に効果的なことが証明されています。

[IBM Spectrum Scaleの詳細はこちら →](#)

コンテナ向けストレージ

オフライン

IBM Cloud Object Storage

IBM Cloud Object Storageは、オンプレミスとクラウドベースの両方に最適化されたアプリケーションとコンテナベースのソリューションを提供する、非構造化データのための拡張が容易なクラウド・ストレージ・ソリューションです。IBM Cloud Object Storageは、企業によるより効率的で安全な、膨大な量のデータの保存および管理を可能にし、99.99999999999999%のシステム信頼性と場所を問わないアクセシビリティも提供します。IBM Cloud Object Storageは、革新的な同時並列アクセスアプローチを使用して、大量の非構造化データをコスト効率よく保管します。ダウンタイムやデータ移行なしで継続的なデータを提供するために必要な機能を提供します。お客様は100 TB 未満から開始し、数百ペタバイト、さらにはエクサバイト構成にまで拡張できます。

[IBM Cloud Object Storageソリューションの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Discover

IBM Spectrum Discoverは、データ・カタログでありポリシー・エンジンです。AIインフラストラクチャーの編成や、データおよびAIの混乱のより迅速な解決を支援します。エクサバイト規模の非構造化異機種混合ストレージにある複数のソースから、リアルタイムで継続的にカタログ化またはインデックス付けします。IBM Spectrum DiscoverはRed Hat OpenShift 環境に簡単にデプロイできるため、クラウド間および OpenShift 対応のどのような環境でも、よりポータブルで柔軟なデプロイメントが可能になります。Red Hat OpenShift コンテナ・ストレージは、Spectrum Discover へのリアルタイム取り込み機能を搭載し、コンテナ化された環境でのデータ編成を支援します。

[IBM Spectrum Discoverの詳細はこちら →](#)

IBM Spectrum Protect Plus

IBM Spectrum Protect Plusは、ハイブリッド・クラウド環境のVM、データベース、アプリケーション、ファイル・システム、SaaS ワークロード、コンテナを管理するためのユーザー・フレンドリー・インターフェースを提供する、オールインワンのデータ保護ソリューションを提供します。自動化されたエンタープライズ・バックアップやデータ再利用支援などの機能を搭載。IBM Spectrum Protect Plusは、コンテナ・データや、サイバー・レジリエンスを強化するためにIBM TapeとIBM Spectrum Protectを使用したエア・ギャップ・データを、セキュリティが充実したイミュータブルな IBM Cloud Object storageに保存する機能も提供します。

[IBM Spectrum Protect Plusの詳細はこちら →](#)



ストレージ・ネットワークキング

チャレンジ

あらゆる規模の組織が、増大するデータ量を効率的に管理し、企業全体でこのデータにアクセスできるようにするという課題を抱えています。ITリーダーは、柔軟性と拡張性を高めるために、ストレージを戦略的投資の優先事項としています。

IBMをお勧めする理由

IBM SANのソリューションは、サーバーとストレージを高速でインテリジェントなネットワーク・ファブリックで接続することにより、スマートなデータセンターの構築を支援します。最先端のストレージ・インフラストラクチャーである IBM SANを実装することで、お客様はITの経済性を向上させることができます。

IBMは、業界で最も幅広い製品を提供しており、IBM SANソリューションは、仮想化、ハイブリッドクラウド、およびビッグデータの条件をサポートしています。

勝利のチームに参加する

新しいデジタルサービスの導入でデータ量が増大する中で、**モロッコ王国の一般財務省(TGR)**は、システム障害が発生した場合に、重要なデータを迅速に確実に復旧できるようにすることを目指していました。

ストレージの容量とバックアップ性能の向上を図るために、TGRは3カ所のデータセンター(ラバト本部に2カ所と、タンジールに3カ所目)のそれぞれに、IBM Storageのストレージ・アレイを2台展開しました。TGRはまた、ストレージ装置の接続に、IBM Storage Networking SAN24B-6スイッチを使用しており、その3つの環境にそれぞれ 2つずつ設置しています。

インフラストラクチャーの管理を簡素化し、統合することにより、IBMのソリューションは、よりスマートに、より速く、より環境に配慮し、よりオープンソースで、そしてより簡単に管理できるように設計された稼働環境を提供します。

メリット

平準化および統合されたデータ・ネットワーク
オープンな標準ベースのアプローチを使用して、データセンター・ネットワークにおける最新のテクノロジーを導入します。

統合ファブリック・アーキテクチャー
高速、低遅延の統合ファブリック・アーキテクチャーをハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーに展開します。

最適化および自動化された仮想化
仮想化に対する認識を高め、物理データセンターおよび仮想データセンターのインフラストラクチャーの展開におけるコストと複雑性を軽減します。

インフラストラクチャー管理の簡素化と統合
簡単に展開、保守、拡張、仮想化できるように設計されたデータセンター・ネットワークを採用します。

オファリング

SAN b タイプ・ファミリー
SAN b タイプ・ファミリー

ストレージ・ネットワーク

オフリング

SAN bタイプ・ファミリー

エントリー・エンタープライズ

拡張スイッチ・モデル

これらのSAN拡張スイッチは、異種混合のSANファブリックを接続することから、インターネット・プロトコル上のファイバー・チャネルを使用して長距離拡張を有効化することまで、さまざまな機能を備えています。スイッチは、災害復旧や性能を支援します。

[IBM System Storage SAN18B-6](#) →

[IBM System Storage SAN42B-R](#) →

エントリーおよびミッドレンジ・エンタープライズ

SANスイッチ・モデル

これらのSANスイッチは、小中規模の企業に手頃な価格で拡張が容易なソリューションを提供するように設計されています。

[IBM Storage Networking SAN128B-6](#) →

[IBM Storage Networking SAN96B-5](#) →

[IBM Storage Networking SAN64B-7](#) →

[IBM Storage Networking SAN64B-6](#) →

ハイエンドのエンタープライズ

SAN Directorスイッチ・モデル

エンタープライズSANディレクターは、大企業向けに容量の向上、高スループット、高レベルのレジリエンスを提供可能です。

[IBM Storage Networking SAN512B-6](#)および

[IBM Storage Networking SAN256B-6](#) →

[IBM Storage Networking SAN512B-7](#)および

[IBM Storage Networking SAN256B-7](#) →

SAN Bタイプ・ファミリー向けリソース:

[ESG 技術検証:サイバー・レジリエンスの課題をストレージ・ソリューションで解決](#) →

[ESG ホワイト・ペーパー: IBM Z Replication Solutionsのパフォーマンスとセキュリティの最大化](#) →

[IBM Redpaper:ストレージ・エリア・ネットワークの概要](#) →

ご存じでしたか?

IBM Zメインフレームを補完するために、業界で最も高速で最も信頼性が高く、また拡張性のある FICON インフラストラクチャーと、独自で革新的な機能を提供し、最大のROIを実現します。Gen7のbタイプの拡張機能により、IBMのサイバー・レジリエンスへの取り組みが強化されます。 [ESGレポート](#)をお読みください。

ストレージ・ネットワーク

オフリング

SAN b タイプ・ファミリー

エントリー・エンタープライズ

SAN スイッチ・モデル

エントリー・レベルのSAN スイッチ・モデルでは、クラウド規模のアプリケーションの展開を支援し、コスト効率を高めるために設計された独自のポート拡張モジュールによる柔軟性があります。

[IBM Storage Networking SAN32C-6](#) →

拡張スイッチ・モデル

拡張スイッチ・モデルは、オープンシステムとメインフレーム環境向けに、高性能でコスト効率の高い接続性を展開できる最適なプラットフォームです。

[IBM Storage Networking SAN50C-R](#) →

ミッドレンジ・エンタープライズ

SAN スイッチ・モデル

これらのSAN スイッチ・モデルは、拡張性があり、仮想化された SAN インフラストラクチャーの条件を満たすように設計されています。

[IBM Storage Networking SAN96C-6](#) →

[IBM Storage Networking SAN48C-6](#) →

ハイエンドのエンタープライズ

SAN Director スイッチ・モデル

SAN Director スイッチ・モデルは、大規模なストレージ・ネットワーク全体に展開した際に、最高の可用性と拡張性を提供するように設計されています。

[IBM Storage Networking SAN768C-6](#) →

[IBM Storage Networking SAN384C-6](#) →

[IBM Storage Networking SAN192C-6](#) →

ご存じでしたか？

SAN50C-Rは、コンパクトなフォーム・ファクターと、通常はディレクター・クラスのスイッチでしか利用できない高度な機能を備えており、部門別事業所や遠隔地の支店のSANに最適なソリューションです。

また、SAN50C-Rは、IBM Storage Networking SAN384C-6 Directorと組み合わせることで、大規模なSANのソリューションとなります。



コンバインド・インフラストラクチャー

オフリング

VersaStack

IBMとCisco社が共同で開発したVersaStackソリューションは、データセンターの効率化の向上、パフォーマンスの向上、動的なリソースの割り当てを可能にします。

VersaStack ソリューションは、包括的な統合インフラストラクチャーのセットと、IBMとCiscoが提供するソフトウェア定義テクノロジーを融合し、組織のデジタル・トランスフォーメーションの加速を支援します。

[VersaStackについて詳しくはこちら →](#)

ヒント

IBMのコンバインド・インフラストラクチャーのソリューションである VersaStackの主な利点の1つは、企業がスケールアップ・モデルとスケールダウン・モデルの両方で一貫性を維持し、より高い性能と容量を実現できる能力を提供できることです。

VersaStack for Hybrid Cloud

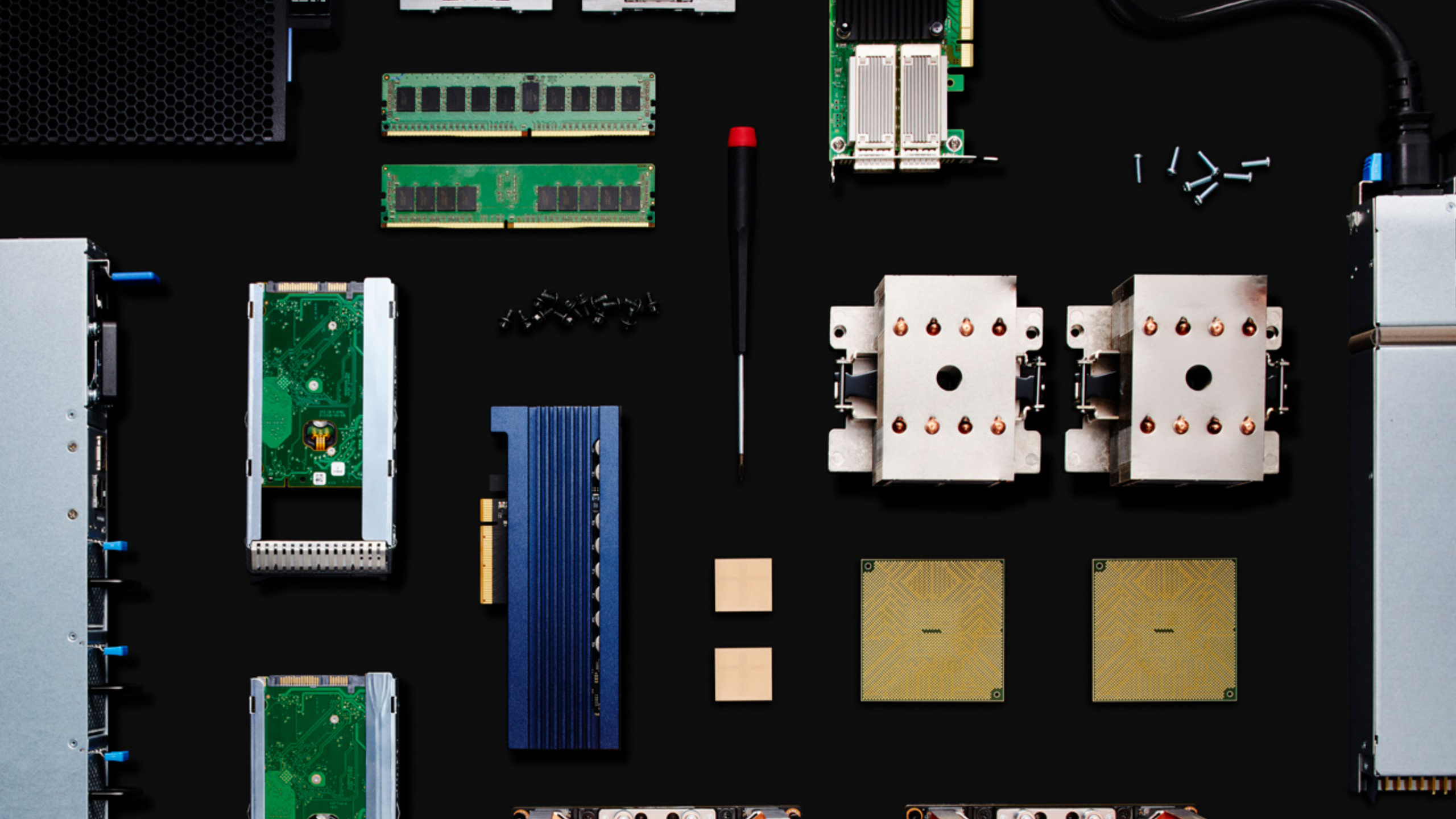
ハイブリッドクラウド向け VersaStackは、企業のITワークロード向けに最適な導入オプションを柔軟に選択できるとともに、データセンター内のリソースを新世代のアプリケーションやコグニティブ・ワークロードのために解放するハイブリッドクラウド向けのソリューションです。

このソリューションは、企業が必要に応じてコンピュー、ネットワーク、およびストレージの容量を必要に応じて簡単かつコスト効率よく拡張できるようにする目的で設計されています。

[データ・シートをダウンロードする →](#)

ご存じでしたか?

VersaStack for Hybrid Cloudは、シンプルなアーキテクチャと検証された設計により、導入期間の短縮、資産活用度の向上、および資本コストと運用コストの削減に貢献します。



ストレージ向け IBM サービス

企業全体が24時間365日の
サポートを体験

IBMのお客様がデジタル・トランスフォーメーションの次なる時代に向かって進む中で、IBMは拡張性のあるAIと充実したセキュリティーのハイブリッドクラウド・インフラストラクチャーを通じて、お客様のチームが組織の再構築をサポートするために必要なリソースを提供します。IBMは、お客様と協力して、お客様のビジネスをコグニティブ・エンタープライズに変革するために必要となる、お客様のニーズに合わせて設計されたソリューションを統合し、様々なサービス・プロバイダーすべてに対して24時間365日のサポートを提供します。IBM Servicesは、深い技術的専門知識と豊富な業界知識を提供し、お客様のITとビジネスの目標を一致させるために以下のサービスを提供します。



テクノロジー・コンサルティングおよび企業向けサービス

デジタル・トランスフォーメーションを実現する専門知識と革新的なテクノロジー →



マネージド・プライベートクラウド IaaS

プライベートクラウドのインフラストラクチャー管理で、ハイブリッドクラウド環境の強固な基盤を構築します。 →



ハイブリッドのIT環境のための単一ソースのテクノロジー・サポートのサービス

IBMおよび他のOEMのハードウェアとソフトウェアを含む、基幹業務システムをスムーズに稼働させます。 →



サーバー、ストレージ、ミドルウェア、サービス管理のためのIBMソリューション

ITインフラストラクチャーおよびサービス・マネージメントの計画、実装、最適化を支援 →



IBM ビジネス・レジリエンシーのためのサービス

リスクを軽減し、ビジネスの継続性を確保するための弾力性のあるモデルを実現します。 →



IBM Systems Lab Services

スマートな企業の基盤を構築するためのインフラストラクチャー・サービス →



IBM Garage™

技術者とIT インフラストラクチャーを提供し、お客様のビジネスの可能性を引き出すITイノベーションへの近道 →



IBMグローバル・ファイナンス

IBMおよびRed Hat製品・サービス向けの柔軟な支払いソリューション →

「ある朝のThinkでの朝食時に、IBMのお客様のうち1社が、IBMの魅力について語ってくださいました。『当社は、ストレージ業界で注目されている新興企業からの購入を真剣に検討しました』と述べて言葉を続けます。『ただ、それはテクノロジー面だけではないのです。当社には世界の到達困難な地域に工場があります。ダウンタイムがあると、当社の事業は停止します。適切なテクノロジーを持ち、現在から将来にわたって私たちのニーズに応えてくれるテクノロジー・パートナーを選ぶことが重要でした。IBMは私たちをがっかりさせたことはありません。』」

— Steve McDowell 氏

Moor Insights & Strategy社のストレージ技術担当シニア・テクノロジー・アナリスト

[IBMストレージ製品の詳細はこちら →](#)

または、担当のIBMビジネス・パートナーまでご連絡ください。



© Copyright IBM Corporation 2022

日本アイ・ビー・エム株式会社
〒103-8510
東京都中央区日本橋箱崎町19-21

Produced in the United States of America
2022年2月

IBM、IBM ロゴ、IBM.com、DS8000、IBM Cloud、IBM Elastic Storage、IBM FlashCore、ibm FlashSystem、IBM Garage、IBM Research、IBM Services、IBM Spectrum、IBM Z、Power、POWER9、z/OS、および z15 は、International Business Machines Corp.社の商標であり、世界中の多くの管轄区域で登録されています。他の製品名およびサービス名等は、それぞれIBMまたは各社の商標である場合があります。現時点でのIBMの商標リストについては、www.ibm.com/legal/copytrade.shtmlをご覧ください。

登録商標 Linux®は、世界各国において商標の所有者であるLinus Torvalds氏の独占的ライセンスであるLinux Foundationからのサブライセンスに従って使用されます。

Red Hat、OpenShiftは、Red Hat Inc.または子会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBMが営業を行っているすべての国において利用可能なものではありません。

:NONE. 記載されている性能データとお客様事例は、例として示す目的でのみ提供されています。実際の結果は特定の構成や稼働条件によって異なります。IBM以外の製品とプログラムの操作またはサービスの評価および検証は、お客様の責任で行っていただきます。本書に掲載されている情報は特定物として「現存するままの状態」で提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM製品は、IBM所定の契約書の条項に基づき保証されます。

ITシステム・セキュリティには、企業内外からの不正アクセスの防止、検出、および対応によって、システムや情報を保護することが求められます。不正アクセスにより、情報の改ざん、破壊もしくは悪用を招くおそれがあり、またはシステムの損傷や、他のシステムへの攻撃を含む悪用につながるおそれがあります。完全に安全と見なすことができるITシステムまたはIT製品は存在せず、また単一の製品またはセキュリティ対策が、不正アクセスを防止する上で、完全に有効となることもありません。IBMのシステムおよび製品は、包括的なセキュリティの取り組みの一部となるように設計されており、これらには必ず追加の運用手順が伴います。また、最高の効果を得るために、他のシステム、製品、またはサービスを必要とする場合があります。IBMは、何者かの悪意のある行為または違法行為によって、システム、製品、またはサービスのいずれも影響を受けないこと、またはお客様の企業がそれらの行為によって影響を受けないことを保証するものではありません。